

小学校保護者（菱刈地区）

①・お子さんの通学する小学校区（通学予定を含む）はどこですか？

地区名	対象児童数	回答児童数	回答率	回答分布
菱刈地区	267	142	53.2%	26.2%

②・すべてのお子さんの年齢（学年）を教えてください。

地区名	就学前	小学生	中学生	中学卒業	合計
菱刈地区	87	142	25	3	257

③・お子さんの通学する学校（通学予定を含む）は、今後、学校の在り方について検討が必要だと思いますか？

※各世帯1回答としていることから回答児童数と回答数は一致しない

全体	回答数	割合	回答率1位 →①
すぐに必要	23	21.9%	②
将来的には必要	72	68.6%	①
必要はない	4	3.8%	
分からない	6	5.7%	③
計	105	100.0%	

④・前問の回答理由を下の表の中から、近いと思われるものを選んでください。（複数回答可）

		すぐに必要		将来的には必要		必要はない		分からない		計		
		回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1	多様な考えに触れ、協力し合い、切磋琢磨する機会が多い。	児童数が多いことに肯定的な意見	7	6.5%	18	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	25	5.5%
2	切磋琢磨すること等を通じて、社会性や協調性等を育みやすい。		6	5.6%	14	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	20	4.4%
3	集団教育活動（運動会、発表会等）に活気が生まれやすい。		10	9.3%	20	6.4%	0	0.0%	0	0.0%	30	6.6%
4	グループや習熟度別学習、専科授業など多様な形態を取りやすい。		8	7.4%	11	3.5%	0	0.0%	0	0.0%	19	4.2%
5	児童が多いことで、子ども一人一人の把握が難しくなりやすい。	児童数が多いことに否定的な意見	3	2.8%	11	3.5%	0	0.0%	1	6.3%	15	3.3%
6	学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しにくい。		1	0.9%	7	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	1.8%
7	学習等で一人一人にきめ細かな指導が難しくなりやすい。		4	3.7%	12	3.9%	0	0.0%	1	6.3%	17	3.7%
8	保護者や地域社会との連携が難しくなりやすい。		1	0.9%	7	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	8	1.8%
9	子ども一人一人に目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	児童数が少ないことに肯定的な意見	5	4.6%	27	8.7%	3	15.0%	3	18.8%	38	8.4%
10	学校行事等において、一人一人に個別の活動機会を設定しやすい。		2	1.9%	13	4.2%	2	10.0%	0	0.0%	17	3.7%
11	児童相互の人間関係が深まりやすい。		3	2.8%	15	4.8%	2	10.0%	1	6.3%	21	4.6%
12	異学年間の縦の交流が生まれやすい。		4	3.7%	24	7.7%	3	15.0%	2	12.5%	33	7.3%
13	多様な考えに触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。	児童数が少ないことに否定的な意見	7	6.5%	25	8.0%	2	10.0%	0	0.0%	34	7.5%
14	クラス替えがなく、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。		13	12.0%	37	11.9%	4	20.0%	2	12.5%	56	12.3%
15	集団教育活動（運動会、発表会等）に制約が生じやすい。		12	11.1%	19	6.1%	1	5.0%	0	0.0%	32	7.0%
16	P.T.A活動等において、保護者の負担が大きくなりやすい。		19	17.6%	50	16.1%	3	15.0%	5	31.3%	77	16.9%
17	その他		3	2.8%	1	0.3%	0	0.0%	1	6.3%	5	1.1%
計			108	100%	311	100%	20	100%	16	100%	455	100%

【系統別集計】

理由	計	
児童数が多いことに肯定的な意見（①～④）	94	20.9%
児童数が多いことに否定的な意見（⑤～⑧）	48	10.7%
児童数が少ないことに肯定的な意見（⑨～⑫）	109	24.2%
児童数が少ないことに否定的な意見（⑬～⑯）	199	44.2%
その他	5	1.1%
計	455	100.0%

⑤・「17その他」の理由

検討の可否	「17その他」の理由
すぐに必要	伊佐市は変な縛りが多すぎるため自由に決める選択肢がない。小学校の部活動もないため他校に行って部活をしている状況。他校（友だちやいとこ）との距離が前より近いので学校も家より近かったり友人関係でも選択できたと思います。
すぐに必要	不登校の子が多いと聞くので、校区外にも自由に通える体制を取ったらいと思う。
すぐに必要	クラスの人数が少なすぎて、子供と性格の合う子がいない。 学校全体の人数が少ない分、上級生が下級生にいじわるする。
すぐに必要	異動で出入りが多いため、少人数の学校に入ると、すでに人間関係が固着しつつあるところに放り込まれるため、溶け込みことが難しく、かつよそ者扱いでいじめが起きる可能性が極めて高くなる。
分からない	よくわからないです。

⑥・1クラスあたりの児童数は何人ぐらいが良いと思いますか。近いと思われるものを1つ選んでください。

	すぐに必要	将来的には必要	必要はない	分からない	計	割合
10人未満	2	4	1	0	7	6.7%
10人以上20人未満	9	50	3	5	67	63.8%
20人以上30人未満	12	16	0	1	29	27.6%
30人以上	0	2	0	2	2	1.9%
計	23	72	4	6	105	100.0%

⑦・今後の児童数の推移をご覧になって感じたことや、今後、学校の在り方を考えていく上で必要なことやご意見等があれば記入してください。

検討の可否	内容
すぐに必要	菱刈地区と大口地区を統合したらいのではないかな。 人数が少ない所を選択したい人は分校のようなものができて、自由に選択できたらいい また不登校なども考えて途中からでも簡単な手続きで移動できたらいいのではないかな
すぐに必要	児童数が少なくないと先生の確保も難しく行事等の短縮や授業も回らないと思うので子供も大人も多くていいとおもいます。
すぐに必要	今の2年のクラスは7名で良いが、来年から複式学級になる可能性もあり、しっかりとした教育を受けられるの心配。
すぐに必要	・最低でも15人位はクラスにいてほしいと感じます。 ・近隣の小学校と合併もやむを得ない状況と思います。 ・少しズレますが伊佐には習い事が少ないと感じています。 子どもには色々な経験をして好きなことを見つけてほしいです。 でも伊佐にすると少し難しかったりします。 夏休み期間中だけでもワークショップや、ふれあい講座の子ども版のような場があるといいと思います。
すぐに必要	大口小学校が多い状況で、あとは少なくて残念。
すぐに必要	日本が少子化なので、減少するのは仕方ないことだと思う。これからは、少ない人口を生かして、田舎だからといって教育をおろそかにするのではなく、全国レベルの学力を付けられるよう、個別に対応すべきだと思う。また、学習以外の話し合いや学校全体の活動に力を入れ、人間力を養って欲しいです。

検討の可否	内容
すぐに必要	なるべく早急に合併してほしいと思っています。なぜなら人数があまりに少ないため、PTAの負担があまりに大きく毎年何かやらなければならないことが多く、辛いです。
すぐに必要	結果を見るまでもなく、すでに分かりきったことで、国や県、市のとしての無策に憤りは感じている。一方で、今後、少しでも子供達の適切な教育を考えると、統廃合は仕方ないと考える。地域によっては大きな反発が予想されるが、現状と子供達の未来をまず考えた施策を市にはぜひ検討いただきたい。もしかすると、コミュニティの在り方、学校教員への負担まで踏み込んだ議論も必要かもしれない。
すぐに必要	小規模な小学校の教職員の負担も大きいので、小中一貫校にすべき。 大口と菱刈で分けているが、伊佐市全体をまとめるくらいのことしないと、人口流出や他の市町村に、学力や体力など差がどんどん開いていくと思う。
将来的には必要	20年前に比べて、菱刈中の部活動は少なくなり、子供たちが部活動を選ぶ選択肢も少なくなり、部活動をしないう子供が増えると思う。早期中学を中央中と菱中を合併すべきだと思う。
将来的には必要	人数が少ない学校には少ない学校なりのメリットもあるので、(目が行き届きやすい、繋がりが生まれやすいなど)一概に合併して大人数の学校にすることがいいとはいき切れないが、教職員の不足などを考えるとある程度の人数の学校にすることは必要となってくるのだらうと思う。 ただ、個人的にはひとクラスの人数はあまり多くはなってほしくないです。
将来的には必要	将来的には、再編もありえると思うが、保護者だけの意見を参考にするのではなく子供達が将来どんな学校だったら楽しく学べるか通えるか意見を聞くのも一つの選択ではないか、意外と子供達の意見も参考になる事もあると思います。もし、再編されてこの学校に通いたくないという子供も出ないとは限らない為、沢山の選択肢を考えて欲しい
将来的には必要	どう考えても統廃合が必要だと思います。 子供の通う学校の在り方は決して地域のために存在するものであってはいけないと思います。子供が過ごす6年間は社会に出るための社会性や協調性を育むための時間でもあります。子供のことを一番考えてほしい。
将来的には必要	実際、数字で見ると児童数の減少を実感出来ました。 今後も始良みにたいに増えることはないと思います。 そこを踏まえた上で、地域の幅は広いが児童数が少ないため、合併に梃を切るかりモートに舵を切るか判断が迷うところだと思います。 ただ、親の仕事場に近い学校を選ぶや、地域に縛られない学校選び、途中からの変更等が簡易などの方法や、今までの合併のやり方でのバス通学、を選べれば、教員不足や学校の合併は踏み切れるかと。ただ地域の住民には残して欲しいという声は必ず出ます。 元々人口の少なかった島の学校など参考になる所をかき集めて行くしかないとして、伊佐に合った教育環境を目指すのがいい気がします。 実際は伊佐だけの問題ではないため、似たような地域、環境の学校はあるでしょうしそこを参考にするのの一計の余地はあるかと思います。 生徒の数、先生に数、学校の数、全て問題を抱えてますが、全て定数が落ち着いても、実際の現場がどうもしっくりこないチグハグな感じでも上手く行かないと思います。 生徒の心、先生の心が幸せ、充実を感じる、この伊佐市だけの本当の数で落ち着いて欲しいです。多分、市町村、学校、年によって本当に必要な数はその定数ではないと感じます。
将来的には必要	将来的なことを考えると人数の多いクラスで切磋琢磨できる環境が望ましいと思うが、現状としては、人数の多いクラスになると教師の負担が大きくなると感じる。 人数の多いクラスで複数担任だと子どもにとっても教師にとってもいいのではないかと感じる。
将来的には必要	子育てをしやすい環境、 少子化対策をしていかなければならないと思います。 未来ある若い人たちが移住したくなるような伊佐市にしてほしいです。
将来的には必要	PTA活動を減らす
将来的には必要	小学校によって人数の差が大きいです。もちろん子供が多く住む地域の小学校は児童数が多いのは当たり前ののですが、少人数の地域は6年間同じクラスなので、クラス替えがあればもっと切磋琢磨できるのと思うこともあります。 将来的には大口中央中学校と菱刈中学校を合併しクラス数を増やすことで、生徒の学業に対する姿勢向上や友人関係の円滑化も期待できるのではと思います。
将来的には必要	児童数の減少に伴い、学校を統合することも必要になってくるのではないかと
将来的には必要	少ない人数だと、先生方の目は行き届くかと思うが、子供の人間関係が固定され苦しい様子をみたりすると、人数が今より、増える方が子供にとっては良いのかなと思う。小中学校の柔軟な時期に、自分とは違う考え方にたくさん触れたり、その中から気の合う友だちをみつけていく経験は大切なことだと思う。また人数が少ないために部活等の経験機会が減ることも気になるので、再編には基本的には賛成です。
将来的には必要	個人的に人数は20人くらいがベストだと思います。今子どものクラスは13人、やはり、何か活動する時は少なく感じます。もう少し居たらいいな、と。それくらいが先生の目が届きやすく、丁寧にフォローしていただけるのでありがたいです。 しかし、複式学級になると困ります。特にうちの子は勉強はできないことはないのですが、理解することに時間がかかり、その状況でまた他の学年の内容が目や耳に入れば、集中力が持ちません。同じ学年で授業をする環境でないと、結果学力低下につながるという不安はないのでしょうか。 人数が多ければその分人間関係で揉める事はあるでしょうが、フォローできる環境を作っていたらいいと思います。
将来的には必要	地域の学校に通うのが理想だが、児童数が少ないよりは、統合してある程度的人数で学校生活を送ってほしい。先生の数も減少してるのも改善できそう。
将来的には必要	児童数が減ることに関しては、子どもたちの活動に制限があったり、競争心が育まなかったりするが、少人数だからこそ学習面や人間関係に利点もあると思う。小学校は自宅の近くにあるからこそ地域に見守られて安心できるので、なるべく統合などは遅けてほしい。
将来的には必要	クラスの人数が少ないと友達関係が広がらない。トラブルが起きた時が心配。 交流学習や合同授業などがあれば、いつもと違う考え方等に触れることができるのではないかとと思う。
将来的には必要	PTA活動のあり方や修学旅行などのイベントのあり方(金銭的な部分)を考えていかないといけないと感じる。 少ない学校同士(同じ中学)の交流する機会を増やすことも大事だと感じる。
将来的には必要	生徒数が少ないなら少ないで良いと思うが、それなりに配慮はしていただきたい。 もちろんしていただいている所もあると思いますが…
必要はない	通学手段の負担（送迎） バスなど利用する場合も メンタルの部分が不安 (先輩後輩問題、知らない人達の中での空気感)
必要はない	長女は9人クラスで少ないなりに男女関係なく、放課後全員であそんだり、保護者同士も仲良く、お母さんだけで飲み会をしたりと、仲良く楽しい学校生活が送れています。勉強や運動が苦手でも先生方の細やかな指導で9人全員で取り組む姿勢には、親が感動する場面もよくあります。次女が来年1年生ですが、長女のように児童は少ない方が安心できます。大口小が多くて、学力低下などを心配している友人の話を聞くと、田中小はこのままだと嬉しいなと思ってしまいます。
必要はない	どんどん小学生の人数が減ると感じたり、現在も感じている。支援がもう少し行き届けば、伊佐市も多くなるのではないかとと思う。少ない学校は学校で、子供たちにとって、いい面(学習に目が届きやすい、子供一人一人の個性を知った対応ができる)も多いが、保護者の負担は大きくなる感じはある。子供が多い家族からしたら、保護者がでることも増えて負担も大きくなるが、小さい子供がいるとしたくてもできない現状がある。
分らない	人数少なくなったと言うが、菱刈中学校は学級崩壊してるとも噂を聞く。 人数減った分、先生が減ったのかはわからないが、普通の子が損をしないようにして欲しい。 複式学級になったり、合併で遠くに通学しようがないとは思う。が、荒れた学校は困ります。 そこはキチンとして欲しい。